



五中だより



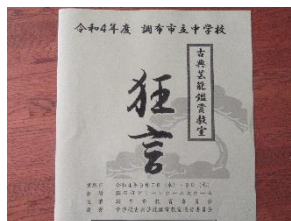
9月増刊号
令和4年9月30日(金)
調布市立第五中学校
校長 小坂 力

2学期初めから様々な行事があり、生徒の皆さんは熱心に参加しました。9月号に書ききれなかったものをご紹介します。

1学年

9月8日(木)、調布市グリーンホール大ホールにて、優れた古典芸能を鑑賞し、古典に親しむ態度を育てることを目的として、狂言を鑑賞しました。狂言は庶民の生活を表現した喜劇で、江戸時代に隆盛を誇りました。この日の演目は『盆山』と『棒縛』でした。ユーモアを交えた解説付きで、楽しみながら我が国の文化や伝統についての興味関心を高めることができました。

古典芸能鑑賞教室



2学年



都内めぐり

9月9日(金)、総合教育の一環として、校外学習がありました。昨年、スキー教室が直前に中止になったため、この学年始まって以来の大型行事でした。

各班に分かれて、一所懸命計画を立て、楽しみながら都内を巡りました。午前中に小雨が降りましたが、すぐに上がり、晴れ間も見え、最高の校外学習日和でした。「疲れた！」という声も多く聞かれ、頑張り具合のうかがえる、思い出に残る一日となりました。



全学年

セーフティー教室

9月22日(木)中間テスト最終日に、調布警察署から講師をお招きし、全学年を対象にセーフティー教室を開催しました。この教室は、①自転車の使用方法や交通事故に関する生徒の意識を高めること、②学校、保護者、地域が一体となり、生徒たちを交通事故から守る環境づくりを考えること、を目的としています。プロのスタントによる自転車事故の実演は迫力があり、自転車運転の危険性を改めて学ぶことが出来ました。



総合的な学習の時間ってなに？

時間割表にも載っている「総合的な学習の時間」。いったい何の科目でしょうか。総合的な学習の時間は、生徒が自主的に課題を見つけ出し、学んだり

り考えたり判断しながら、課題解決のための資質や能力を育成する探究学習の授業です。通常の科目では学びきれないテーマを設定し、班に分かれて自主的に調べ、目的達成までの過程で協力しながら学んでいきます。修学旅行(3年)や都内巡り(2年)もこの一環です。今月、校内で行われた総合的な学習の時間をご紹介します。

1年総合

留学生が先生！

9/5(月)、タイ、ロシア、中国、インドネシアから4人の留学生をお招きし、クラスに分かれ、各国と日本の文化の違いなどを聞きました。初めは言葉も通じない日本に留学生として来た講師の先生方の勇気や努力、考え方から学ぶことの多い、有意義な授業となりました。



2年総合



ハローワーク講演

9/5(月)、ハローワーク府中から講師をお招きして職場で働くための礼儀作法を学びました。今年度も残念ながら職場体験は中止となりましたが、校外学習や、受験の面接に生かせるマナーなど、どれも実践的のものでした。「相手を思いやる心」があれば大丈夫という言葉が印象的でした。

働く人の話を聴く会

9/6(火)、車両整備技師、保育園園長、コンビニ店経営、コピーライター、社会福祉士、学芸員、パン職人、サービス業(スポーツ店)、イラストレーターの九業種の方に来ていただき、それぞれ二種ずつ選び、話を聞きました。一つ一つの仕事に特有の大変さややりがいについてお話いただき、とても興味深い講演になりました。



法教育

9/7(水)、弁護士さん8名に來校いただき、各クラスに分かれて「労働のルール」について、話を聞くことができました。今回は主に、アルバイトにおける働き方やルールについて学びました。働くことが少し、身近に感じられたように思います。

3年総合



普通救命講習

9/7から4日間、調布消防署の管轄のもと、3学年を対象にした普通救命講習が行われました。生徒は事前にタブレットで学習したのち、実技講習に臨みました。この講習では心肺蘇生やAED、異物除去、止血法などを学びました。講習を終えた生徒には、3年間有効の普通救命技能認定証が交付されました。

いろんな授業
がありますね



〈学校住所・電話番号〉

〒182-0035 調布市上石原3丁目27番地1
電話 042(484)1311
ホームページURL
<https://www.chofu-schools.jp/chofu5/>